

【学校教育目標】

**自ら学び自ら考え 心豊かに
たくましく生きる児童の育成**

【めざす学校像】

- ・楽しく元気な学校
- ・安全で安心な学校
- ・きれいな学校

【めざす児童像】

話をよく聞く子／みんなのためにたらく子
元気にあいさつする子／誰とでも一緒にあそぶ子
友だちを大切にする子／ともに学ぶ子

【県西教育事務所方針】

ひとりひとりの能力を開発し 豊かな人間性をつちかう
じょうぶな身体をつくり たくましい心を養う
郷土を愛し 協力しあう心を育てる

【県西教育事務所方針】

未来に向かって 高い志を持ち
たくましく生きぬく 人づくり

【坂東市学校教育の基本方針】

未来を担う子どもを守り育む教育の充実

坂東市魅力ある学校づくり推進事業

小中連携を深め、目指す児童生徒像を共有し
9年間を見通した教育を行う

【猿島中学校教育目標】

『感謝の心で、主体的に行動し
豊かに表現できる生徒の育成』

【猿島中学校区小中連携テーマ】

『あいさつ1番猿島中学校区』
『みんなで何かをするのは楽しい』
『授業に自ら進んで取り組んでいる』

<学力パワーアップチーム>

【グループ目標】

児童一人一人の学習意欲のさらなる向上と基礎・基本の定着を図る

【具体的な取組】

- ・ICT活用体系表を活用し、発達段階に応じた情報活用能力を育成する。
- ・グループ(ペア、トリオ)学習を常時行う(協働的な学び)。
- ・高学年の自由進度学習の推進(個別最適な学び)。

【数値目標】

- ・児童:「授業が分かる」 90%以上
- ・児童:「授業で1人1台端末を活用できる」 95%以上
- ・教師:「児童主体の授業づくりを行うことができた」 90%以上

<学校生活向上チーム>

【グループ目標】

児童同士のよりよい関係づくりを構築し、すべての児童が笑顔で生活できる学校を目指す。

※各種活動を通した「居場所づくり」「絆づくり」

【具体的な取組】

- ・元気なあいさつ 坂東No.1(コミュニケーション)
- ・縦割り班による集団活動を計画的に実践する。
- ・縦割り班以外の授業等での異学年交流を実施する。
- ・児童の企画を活かした係活動、委員会活動の活性化を図る。

【数値目標】

- ・児童:「みんなで何かをするのは楽しい」 85%以上
- ・教師:「児童同士の良好な人間関係が構築できた」 80%以上
- ・教師:「児童同士が主体的に活動できるよう支援した」80%以上

☆幼保小・小小・小中連携

- ・授業相互参観及び情報交換
- ・小中学生合同のあいさつ運動
- ・学習指導、生徒指導の共通実践
- ・小一プロブレム、中一キヤップの解消



○ 未来社会を生きる児童の学びを支える教育活動の実践
～児童一人一人を大切にする、魅力ある学校づくり～

【学校経営の方針】

スローガン「すべては子どもたちのために」



○ すべての児童が笑顔で生活できる、過ごしやすい学校

○ すべての保護者が安心して子どもを学ばせることのできる、信頼される学校

○ すべての教職員が自信とゆとりをもって勤務できる、働きやすい学校

【学校・児童・地域の実態】課題の把握

- ・学力診断のためのテスト等
- ・学校評価・職員評価
- ・保護者アンケート

【めざす教師像】教員の資質向上

- ・一人一人を大切にする教師
- ・学び続ける教師
- ・心身ともに健康な教師

【働き方改革の推進】

○ 業務改善による在校勤務時間の削減

○ ワーク・ライフ・バランスの推進

○ 当事者意識の涵養

保護者や地域に信頼される学校を目指して

☆信頼される学校づくり

- ・管理下における学校事故の防止
- ・感染症や食物アレルギーへの適切な対応
- ・いじめの未然防止と迅速な対応
- ・保護者対応力の向上(誠意ある対応)

☆開かれた学校づくり

- ・情報の積極的な配信(各種便り、HP)
- ・地域人材の効果的活用(郷土教育の推進)
- ・学校評価の実施と公開
- ・学校運営協議会委員、PTA役員等との連携
- ・保護者・家庭との連携・協働の充実

☆職員研修の充実

- ・学級経営力の向上
- ・学習指導、生徒指導の充実
- ・服務規律、コンプライアンス【不祥事ゼロ】